



2020年10月29日

各位

会社名 テクノクオーツ株式会社
 代表者 取締役社長 園田 育伸
 (JASDAQ コード番号 5217)
 常務取締役
 問い合わせ先 管理本部長 岸 慎二
 (TEL03-5354-8171)
 当社の親会社 ジーエルサイエンス株式会社
 代表者 取締役社長 長見 善博
 (東証第2部 コード番号 7705)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月15日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正

(2020年4月1日～2020年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	4,650	720	716	506	654円99銭
今回修正予想(B)	6,195	1,275	1,277	877	1,133円84銭
増減額(B-A)	1,545	555	560	370	
増減率(%)	33.2	77.1	78.3	73.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	4,480	734	774	553	715円95銭

2. 2021年3月期通期(累計)連結業績予想数値の修正

(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	9,400	1,470	1,462	1,035	1,338円50銭
今回修正予想(B)	11,300	2,174	2,081	1,516	1,960円40銭
増減額(B-A)	1,900	704	618	481	
増減率(%)	20.2	47.9	42.3	46.5	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	9,082	1,419	1,480	992	1,283円38銭

3. 修正の理由

当社グループは半導体製造プロセスでの消耗品を製造・販売しております。

昨年末からの受注増加傾向に加え、半導体市場では、新型コロナウイルス感染症の拡大がテレワークの増加等によるデータセンター関連需要増加を加速させており、当社の第2四半期累計期間の売上高は、33.2%増と当初予想を大きく上回る見込みです。これに伴い、損益は、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益ともに量産効果を主因に計画値を大幅に上回る見込みとなりました。

また、通期業績予想につきましても、第2四半期累計期間の業績を踏まえるとともに、今後も比較的高水準の受注持続を見込んでいるため、修正することといたします。

(注)上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上